

| | | | | |
|---|--|--------------|--------------|--|
| 試合番号 : 271 | 試合会場 : 松本市総合体育館 | 観客数 : 1,280 | | |
| 開始時間 : 14:00 | 終了時間 : 15:45 | 試合時間 : 01:45 | | |
| 主審 : 新田 浩幸 | 副審 : 戸川 太輔 | | | |
| VC長野トライデンツ | 通算 4勝 31敗 ポイント: 16 | 25 第1セット 17 | 大分三好ヴァイセアドラー | 通算 5勝 30敗 ポイント: 14 |
| <p>スタートから良い集中を持って、最後まで戦い抜いてくれた。サーブで崩し、ブロック、ディフェンスが機能し、また大分三好の強いサーブにも大きく崩される事なく、ゲームを運ぶことができた。2セット目の連続サーブミスなど、まだ修正しなければならない場面もあったので、明日に向けてしっかり修正していきたい。本日もたくさんのご声援ありがとうございます。明日もよろしくお願ひします。</p> | 3 | 25 第2セット 22 | 0 | <p>試合のスタートから、VC長野の素晴らしいブロックとディフェンスに苦しめられました。9位という順位を維持できるように、もう一度、チーム一丸となって最終戦を戦いたいです。たくさんの方の応援ありがとうございます。</p> |
| | | 28 第3セット 26 | | |
| | | 第4セット | | |
| | | 第5セット | | |
| | | | | |
| 要約レポート | <p>長野県松本市で行われたVC長野トライデンツと大分三好ヴァイセアドラーの戦いは、エキサイティングな一戦となった。第1セット、VC長野は三輪の効果的なサーブからペースをつかむ。大分三好は藤原、モゲニの強打で追いつけるが、なかなか点差は縮まらない。中盤、大分三好・古賀がアタックとブロックで連続得点すると、直後にVC長野・工藤がアタック、ブロックで連続得点するなど、気合の乗った見ごたえのある展開となった。終盤、VC長野・下川は工藤にボールを集めリードを広げ、最後は波佐間がAクイックを決め、VC長野がセットを先取した。</p> <p>第2セット、大分三好・山田、小野がアタックやサーブで得点を重ねる。一方、VC長野は備の確実なサーブレシーブからアラウジョ、工藤らがアタックを決め、中盤はもつれた展開となる。小野にボールを集め踏ん張る大分三好だったが、池田(幸)が終盤に途中出場してから4得点し、このセットもVC長野が奪取した。</p> <p>第3セット、大分三好のモゲニ、カンタバットの高さのある攻撃に、VC長野は工藤のオープン攻撃で対抗する。中盤、大分三好・井口は山田にトスを回して挽回を図り、デュースへともつれ込むが、一進一退の攻防は勢いに勝ったVC長野が粘り勝ち、セットカウント3-0でこの試合を制した。</p> | | | |

| | | | | |
|--|--|--------------|--------|---|
| 試合番号 : 272 | 試合会場 : パークアリーナ小牧(小牧市スポーツ公園総合体育館) | 観客数 : 1,571 | | |
| 開始時間 : 13:00 | 終了時間 : 15:10 | 試合時間 : 02:10 | | |
| 主審 : 澤 達大 | 副審 : 服部 篤史 | | | |
| ウルフドッグス名古屋 | 通算 26勝 9敗 ポイント: 74 | 21 第1セット 25 | 東レアローズ | 通算 22勝 13敗 ポイント: 60 |
| <p>本日の試合を世界中から心待ちにしてくださっている我々ウルフドッグス名古屋のファンの皆様、いつも応援ありがとうございます。今シーズンのレギュラーラウンドも最終週となり、ファイナルステージに向けて非常に重要な試合でありましたが、応援して下さいました。とても励みになりました。本日の試合は相手の強いサーブに苦しむ場面もありましたが、その中でもコミュニケーションを取りながらプレーできたことは、明日の試合へ繋がります。明日は、このパークアリーナ小牧で今シーズン最後のホームゲームとなります。これからの時間を有効に使って、今日出た課題を修正し、明日に向けて良い準備をしたいと思ひます。</p> | 3 | 25 第2セット 22 | 1 | <p>今日の試合は負けられない一戦でしたが、ウルフドッグス名古屋の粘りに苦しめられ敗戦となりました。我々もサーブで崩すことはできていましたが、ディフェンスを機能させることができませんでした。明日の試合が今シーズン最後のレギュラーラウンドとなりますので、すべてを出せるよう準備いたします。本日はありがとうございます。</p> |
| | | 25 第3セット 22 | | |
| | | 25 第4セット 19 | | |
| | | 第5セット | | |
| | | | | |
| 要約レポート | <p>前回の優勝を果たしたウルフドッグス名古屋と、ファイナルへの切符をつかみたい東レアローズの対戦。第1セット、序盤からWD名古屋は、王やクレクの高いブロックで相手の攻撃を阻む。18-13と離れた東レだったが、終盤、小澤の2本のサービスエースをきっかけに、20-18まで追いつけると、富田のスパイクやパダルのブロック、酒井のサーブエースなどで7連続得点し、東レがセットを先取した。</p> <p>第2セット、東レはパダルと小澤、WD名古屋はクレクと打ち合ひで試合が進む。両チームとも粘り強いレシーブで、長いラリーが続く中、WD名古屋は小川の安定したサーブレシーブから高梨のスパイクで得点していき、セットを奪い返す。</p> <p>第3セット、両者攻め合いのシーソーゲームで試合が進む。終盤、WD名古屋は、山崎のブロックや永露と傳田のコンビで得点を重ねる。東レは、途中出場の米山の繋ぎから、富田の攻撃で攻め続けるが、最後はWD名古屋の永露がツアアタックを決め、セットカウント2-1とした。</p> <p>第4セット、WD名古屋は小川の安定したレシーブを起点に幅広い攻撃で攻める。終盤、WD名古屋は高梨の2連続ブロックが決まり、勢いに乗る。東レも負けずと李の速攻などで攻めるが、最後はクレクがスパイクを決め、26勝目を掴み、レギュラーラウンド優勝に大きく一歩近づいた。</p> | | | |

| | | | | |
|---|--|--------------|------------|--|
| 試合番号 : 273 | 試合会場 : 日本製鉄堺体育館 | 観客数 : 516 | | |
| 開始時間 : 13:00 | 終了時間 : 14:57 | 試合時間 : 01:57 | | |
| 主審 : 國頭 亮太 | 副審 : 森口 豊 | | | |
| 堺ブレイザーズ | 通算 23勝 12敗 ポイント: 68 | 23 第1セット 25 | 東京グレートベアーズ | 通算 10勝 25敗 ポイント: 31 |
| <p>東京グレートベアーズの粘り強い守備、徹底したフォロウ、工夫した攻撃に苦しい展開が続く時間帯が多かったが、VOMの山口をはじめ途中交代の選手を含め、全員が力強く切ることができました。ファイナル4は決まりましたが、最後まで気を抜かず戦い抜き、次へ繋がる戦いをします。本日も熱い応援ありがとうございます。明日も応援、よろしくお願ひします。</p> | 3 | 25 第2セット 21 | 1 | <p>今日のゲームは、堺ブレイザーズにとってV・ファイナルステージに向けての大一番となるため、厳しい戦いになることは予想できていましたが、選手たちは非常によく戦ってくれました。センター線が使えない時に決め切ることができず、相手のブロックとディフェンスに苦しめられました。結果は残念ではありましたが、最後に追いつけることができたので、また明日、今日できなかったことを修正して臨みたいと思ひます。本日も応援ありがとうございます。</p> |
| | | 25 第3セット 16 | | |
| | | 26 第4セット 24 | | |
| | | 第5セット | | |
| | | | | |
| 要約レポート | <p>V・ファイナルステージ進出に向けて絶対に負けられない堺ブレイザーズと東京グレートベアーズの戦い。第1セット、堺はバーノンの強烈なサーブやスパイクで得点を重ねリードをする。対する東京GBは戸等のサービスエースで勢いに乗ると、笠利のスパイクが連続で決まり逆転に成功し、勢いそのままセットを先取する。</p> <p>第2セット、中盤まで一進一退の攻防が続く中、抜け出したのは堺。深津のブロックで勢いにのると、竹元やこのセットから出場の高野のスパイクで得点を重ね、セットを取り返した。</p> <p>第3セット、堺はこのセットから出場の松本、高野の連続ブロックで流れに乗るとリードする。一方、東京GBはバロ古賀のレシーブからボールを繋ぐと笠利、武藤のスパイクで追いつけるが、深津、山口の両セッターが相手ブロックを翻弄するトスワークで得点をさらに重ね、堺がセットを連取した。</p> <p>第4セット、堺が山本、東京GBは古賀の日本を代表する両リベロが要所でボールを拾い、ラリーの応酬が続く中、堺はバーノンのスパイクで一歩抜け出す。東京GBも小田嶋のスパイクやブロックで勢いにのり、デュースまでもつれ込むが一歩及ばず、最後は深津のサービスエースで堺が勝利した。</p> | | | |

| | | | | |
|--|---|--------------|------------|---|
| 試合番号 : 274 | 試合会場 : パナソニックアリーナ | 観客数 : 2,772 | | |
| 開始時間 : 14:00 | 終了時間 : 15:30 | 試合時間 : 01:30 | | |
| 主審 : 村中 伸 | 副審 : 岡田 崇 | | | |
| パナソニックパンサーズ | 通算 23勝 12敗 ポイント: 74 | 25 第1セット 22 | サントリーサンパーズ | 通算 25勝 10敗 ポイント: 71 |
| <p>この勝利で、ファイナルステージへの進出が決まりました。今シーズンは様々な試合が多かったため、最終節を前に決定できてうれしいですが、3位を取りたいのでまだ終わっていません。明日も応援よろしくお願ひします。</p> | 3 | 25 第2セット 19 | 0 | <p>本日もサンパーズへのご声援ありがとうございます。まずは勝利されたパナソニックおめでとうございます。長いシーズンを戦つたあたり、コンディションの調整、モチベーションの維持というところに難しさを感じています。V・ファイナルステージに向け、チームとして戦っていくために、チーム一丸となる必要があります。私にできることは数少ないと思ひますが、まずは明日の試合に向け、良い準備をして臨みたいと思ひます。今シーズンのサンパーズの真の敵は己の中にあると気付くことができなければなりません。いま一度"PLAYHARD"のスローガンを徹底していきたいと思ひます。引き続き、サンパーズへのご声援よろしくお願ひします。</p> |
| | | 25 第3セット 19 | | |
| | | 第4セット | | |
| | | 第5セット | | |
| | | | | |
| 要約レポート | <p>レギュラーラウンド最終週にふさわしい注目の一戦となった、パナソニックパンサーズとサントリーサンパーズの試合。第1セット、パナソニックは大塚のスパイクで得点を重ね、大きくリードを広げる。終盤、サントリーは藤中(謙)のスパイクで点差を詰めていくが、最後はパナソニックの山内がブロックを決め、セットを先取する。</p> <p>第2セット、パナソニックはリベロ伊賀を中心としたレシーブを起点に、リズムよく攻撃を仕掛けていく。対するサントリーも栗山のスパイクで4連続得点をあげるなど、反撃を見せるが一歩及ばず、パナソニックがセットを連取する。</p> <p>第3セット、序盤から一進一退の攻防が続くが、パナソニックは山内のブロックが要所で決まり、流れを一気に引き寄せた。対するサントリーは西田のサーブを起点に、2点差まで追いつめるが、最後は大塚のサービスエース、山内の高さのあるブロックでサントリーの攻撃を封じ込め、パナソニックがV・ファイナルステージに向け、大きな1勝を手にした。</p> | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|--|---|-------|--------------|----|-------------|-------|--------------|-------|
| 試合番号 : 275 | | 試合会場 : エフピコアリーナふくやま (福山市総合体育館) | | | | 観客数 : 2,600 | | | |
| 開始時間 : 14:05 | | 終了時間 : 15:35 | | 試合時間 : 01:30 | | 主審 : 木内 誠二 | | 副審 : 浅井 唯由 | |
| JTサンダーズ広島 | | 通算 | 16勝 | 19敗 | 22 | 第1セット | 25 | ジェイテクトSTINGS | |
| | | | ポイント: | 50 | 0 | 17 | 第2セット | 25 | 通算 |
| | | | | | | 19 | 第3セット | 25 | 21勝 |
| | | | | | | | 第4セット | | 14敗 |
| | | | | | | | 第5セット | | ポイント: |
| | | | | | | | | | 67 |
| 監督コメント | | 相手のアタック、特にゾーン4からの攻撃への対応とサーブの質が勝敗を分けたと思う。明日の試合へ向けて、この2点の質を上げる必要がある。そして、合田の最後の試合となるので、彼の為にも勝利して締めくくりたい。ファンの皆様ご声援ありがとうございました。 | | | | 0 | | 監督コメント | |
| 要約レポート | | 第1セット序盤、JTサンダーズ広島は小野寺のブロックとラッセルが強烈なアタックを決めてリードしたが、ジェイテクトSTINGSも村山の効果的なサーブで攻めると西田、ウルナウトのアタックで逆転に成功し、さらにリードを広げた。終盤、JT広島は新井のブロックとラッセル、小野寺のアタックで粘りを見せたが、最後はジェイテクト・ウルナウトがアタックを決めて、セットを先取した。第2セット、序盤にジェイテクトはウルナウトがサーブを決めると、村山、柳田のアタックでリードを広げた。JT広島も新井のブロックやラッセル、江のアタックで粘りを見せた。終盤にジェイテクトはウルナウト、村山のアタックで得点を重ねると、最後は西田が強烈なアタックを決めて、セットを連取した。第3セット、ジェイテクトは柳田のアタックと村山、西田がブロックを決めたのに対して、JT広島は安永、坂下のアタックで応戦し、中盤まで互角の攻防を繰り広げた。テクニカルタイムアウト後、ジェイテクトは村山がブロックを決め5連続得点すると、ウルナウト、関田のサービスエースや佐藤のアタックでリードを広げ、最後は柳田が強烈なアタックを決めて勝利した。 | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------|--|--------|-------|--------|-------|-------|--|--------|-------|
| 試合番号 : | | 試合会場 : | | | | 観客数 : | | | |
| 開始時間 : | | 終了時間 : | | 試合時間 : | | 主審 : | | 副審 : | |
| | | 通算 | -勝 | -敗 | 第1セット | | | | 通算 |
| | | | ポイント: | - | 第2セット | | | | -勝 |
| | | | | | 第3セット | | | | -敗 |
| | | | | | 第4セット | | | | ポイント: |
| | | | | | 第5セット | | | | - |
| 監督コメント | | | | | | | | 監督コメント | |
| 要約レポート | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------|--|--------|-------|--------|-------|-------|--|--------|-------|
| 試合番号 : | | 試合会場 : | | | | 観客数 : | | | |
| 開始時間 : | | 終了時間 : | | 試合時間 : | | 主審 : | | 副審 : | |
| | | 通算 | -勝 | -敗 | 第1セット | | | | 通算 |
| | | | ポイント: | - | 第2セット | | | | -勝 |
| | | | | | 第3セット | | | | -敗 |
| | | | | | 第4セット | | | | ポイント: |
| | | | | | 第5セット | | | | - |
| 監督コメント | | | | | | | | 監督コメント | |
| 要約レポート | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------|--|--------|-------|--------|-------|-------|--|--------|-------|
| 試合番号 : | | 試合会場 : | | | | 観客数 : | | | |
| 開始時間 : | | 終了時間 : | | 試合時間 : | | 主審 : | | 副審 : | |
| | | 通算 | -勝 | -敗 | 第1セット | | | | 通算 |
| | | | ポイント: | - | 第2セット | | | | -勝 |
| | | | | | 第3セット | | | | -敗 |
| | | | | | 第4セット | | | | ポイント: |
| | | | | | 第5セット | | | | - |
| 監督コメント | | | | | | | | 監督コメント | |
| 要約レポート | | | | | | | | | |